

㈱くうかん
 ㈱オールワン
 CSR.mt

技術スタッフの技術と意欲向上を目指し

第1回 施工技術サービスコンテスト 開催

全国のコンビニ店舗で均一な品質を!

フリーライター ● 佐中 哲

清掃資機材やケミカルの輸入販売を手掛ける㈱くうかん（谷口和美代表取締役会長、有賀博夫代表取締役社長）と、コンビニエンスストア（以下、「コンビニ」という）などの流通業界を中心顧客としてビルメンテナンス業務を営む㈱オールワン（同）は、昨年11月8日、群馬県伊勢崎市のC.D.R.D.センターで「第1回施工技術サービスコンテスト」を開催した。

このコンテストは、全国各地で施工しているコンビニの清掃について、「全国ネットワークでの均一な仕上がり」を目標に開催されたもの。両社の取引会社や協力会社で組織する「CSR.mt」（シーエスアールドットミーティング）の会員企業30社が参加し、センター内に設けられたコンビニの模擬店舗などを舞台に、

- ①コンビニのPタイルフロア洗浄部門（来店客対応サービス含む）
- ②フロアワックス塗布部門
- ③ウインドウ洗浄部門

の3つの部門で清掃サービス技術を競い合った。

くうかん&オールワン

コンビニ店舗の快適環境をプロデュース

「快適な空間づくり」をコンセプトに掲げる資機材商社のくうかん。従来の自動床洗浄機のイメージを一新、高い作業性で女性でも扱いやすいと爆発的なヒット商品となった「i-mop」をはじめ、数々の清掃資機材やケミカルを扱う。全国でコンビニを中心に清掃・メンテナンス施工をする㈱オールワンとともに、顧客が快適空間づくりに必要とするものを総合的にプロデュースしている。

両社はそれぞれの業容特性を活かしつつ、お互いに情報をフィードバックさせ、一体となって商品開発や施工方法の提案などに役立っている。

清掃・メンテナンス施工の中心となるコンビニの

定期清掃業務では、各コンビニチェーン本部の推奨業者に登録され、幹事会社として共通仕様に基づく全国均一の施工品質確保を目指して活動を続けている。また、各店舗で顧客が行う日常清掃に対しても、資機材や清掃方法の提案などでサポート。同社と取引があるコンビニ店舗は、北海道から沖縄まで約2万5千件にも及ぶという。

くうかんの有賀社長は、「全国ネットワークでの均一な仕上がりを目指し、施工に対して真摯に向き合い、地に足を着けて実践していきたい」と、同社の基本的な考え方を語る。

C.D.R.D.センター

メンテナンス技術の教育・研究開発の拠点

コンテストが行われたC.D.R.D.センターは、施工会社、管理会社、施主をつなぐ総合施設として2012年に竣工した。

「C.D.R.D.」とは、以下の頭文字をとったもので、センターが持つ4つの機能を表している。

C = カリキュレーション（計算機能 = 経理、情報データベース）

D = ディストリビューション（物流機能 = 倉庫、配送）

R = リサーチ（研究機能 = 各種施工、教育、訓練）

D = ディベロップメント（開発機能 = 新たな施工技術の開発）

特にRとDについては、現場と同様の作業を体験でき、じっくりと教育が行える教育研修の拠点とし